

第31回「市民と市長のふれあいトーク」の内容（要旨）

と き 平成29年10月19日（木）

テーマ 子育てについて

参加者 津山市保育園父母の会連絡協議会
大倉俊輔さん、原田智恵さん、今井一智さん
神田統夫さん、宮本幸一朗さん、森 太祐さん

津山市保育園父母の会連絡協議会の皆さんに、市長が子育てについてお話を伺いました。



参加者 今年3月にアルネ・津山3階にできた「親子ひろば わくわく」は、天気が悪い日や図書館利用の際などに利用しています。知育玩具もあり、子どもがとても気に入っています。利用時間を延ばすなど、もう少し利用しやすくしてほしいです。

市長 親子の遊びや交流、子育て相談や子育ての情報提供の場として設置しました。利用時間をはじめ、イベントを増やすなど、まちなかがにぎわうよう考えていきたいですね。

参加者 「わくわく」や「一時預かりルームにこにこ」があるので、アルネに行くようになりました。まちなかカレッジができて、ますます利用したい人が増えるのではないのでしょうか。

参加者 子どもの体調が悪い時、仕事を休みづらいので、病児保育の充実を検討してほしいです。

市長 病児保育は、現在の1カ所に加え、今年度中にもう1カ所増設するよう調整中です。またワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の推進も必要と考えているので、勤務先にも、休みを取りやすい体制づくりを働きかけていこうと、まずは市から働きやすい、子育てしやすい、休みやすい職場になるようイクボス※宣言をして取り組んでいます。

参加者 育児の悩みや心配ごとがある時、保育士に相談することが多く、負担を掛けたいように思います。保育士ではなく、行政で話を聞いていただけるような施策をしていただけないですか。

市長 核家族が増え、子育てサポートが必要だと感じています。市の各園担当保健師や通級指導教室の職員が市立みどりの丘保育所に出向く乳幼児教育相談や、市内4カ所にある子育て支援センターを利用した子育ての相談を行っています。子育て支援ガイドブックやつ

やま子育てネットに相談窓口を掲載しているので、活用してください。

参加者 保育園の空き情報がタイムリーにわかると助かります。

市長 園の空き状況や、各ご家庭の保育が必要な状況も考慮し、入所調整を行っています。
詳しくは、こども課にお問い合わせください。

参加者 連絡協議会での活動に参加して、普段なら会うことのない人と出会え、また、子ども医療費無料化や第3子保育料無料化など、市が本当に多くの子育て支援をしてくれていることに気が付きました。

市長 皆さんの意見を大切にして、社会の変化に合わせ、安心して子育てができるよう取り組みを進めています。

※イクボス・・・部下の仕事と生活の両立を考え、仕事と子育てなどを応援しながら、組織としての成果も揚げ、自らも仕事と私生活を充実させることができる
上司（経営者・管理者）